

**学校法人永原学園**  
**さんこう**  
**児童クラブ通信**  
令和4年10月発行  
— 第5号 —

【三光幼稚園】  
TEL：0952-31-0753  
【さんこう児童クラブ携帯】  
TEL：090-7430-1312

「 秋のお楽しみ 」

子ども達は2学期になると、運動会の練習も勉強もがんばっている様子が伺えます。その分、児童クラブにくと、仲間と一緒に気に入りの活動を楽しんでいます。

暑さも薄れ過ごしやすい季節になりますので、大学の広い運動場を散策したり、庭を眺めたりして、秋への変化に気づき自然への関心を高めていけたらと思います。今月は、ハロウィンゆかりのお祭りがあちらこちらで見られます。児童クラブの子ども達も、オリジナルのアイデアや工夫をして、製作活動を楽しみたいと思います。

秋は、栗や新米、柿など美味しい食べ物がたくさん出回りますね。ご家庭でも、食卓の話題に加えて、旬の味を堪能して下さい。

🍂 10月のおたのしみ 🍂

- ハロウィン切り紙製作    ○宝探しゲーム
- どんぐり・栗製作        ○戸外活動等

10月の学童児童数

	9月末 在籍数	10月 退所人数	10月 初日人数
1年生	11	0	11
2年生	2	1	1
3年生	0	0	0
計	13	0	12

〈児童の様子〉

2学期が始まって1ヶ月が立ちました。子どもたちは「今日は運動会の練習したよ!」「今日算数で習ったところ全部分かったよ!」と学校での出来事を毎日教えてくれます♪児童クラブでは、最近はビーズ製作や簡単なぬいぐるみ製作を楽しむ子どもたちが多く見られるようになりました♪

さんこう児童クラブの子どもたちは手先を使う活動が好きな子が多いようなので、ぬいぐるみでは油性ペンやフェルトなどの色々な材料を用意して子どもたちが自由に使えるようにすると、素敵な作品がたくさんできました♪



玉結び、ちょっと難しいけどできた!

僕はマリオのキノピオを作る!



私は星を作るよ!



まつり縫いができるようになった!

出来上がった作品はおうちに持って帰っています(^^)



◇ 10月の目標 ◇

「相手の気持ちを考えながら活動する」

みんなで10月の目標を話し合っていると子どもたちの中から「友達とけんかしちゃうから仲良く遊びたい」という声も上がったので、どうしたら仲良く過ごせるかみんなで話し合いました。夏休みに色々な活動を通して仲が深まった子どもたちですが、仲がよくなったからこそ、意見の食い違いやちょっとした勘違いからけんかになってしまうこともあります。みんなで話し合った結果、「友達の気持ちを考えて声をかけたら良いと思う!」という意見が出ました(^^)

相手の気持ちになって考える事は難しい事だとは思いますが、私たち支援員も相手の気持ちに気づけるように関わっていきたいと思います♪

## 「子どもの健康管理」

西九州大学 看護学部看護学科 助教 大坪奈保

暑かった夏が嘘のように涼しく、すっかり秋らしくなりました。季節の変わり目は体調を崩しやすく、お子さんの健康管理にも気を使われていることと思います。新型コロナウイルス感染症の拡大もすでに3年目、第7波が収束したものの、今度はインフルエンザの季節を迎え、感染予防に気が抜けない毎日です。

さて、健康管理といえば、お子さんの体温は毎日測定していますか？コロナ前であれば、熱っぽい、体調が悪いなど感じたときに体温を測定していたことと思います。しかし現在は、保育園・幼稚園・学校と、ほぼ全ての保育・教育機関で「当日の体温」「咳などの症状の有無」の報告が毎日求められます。

体温とは、身体内部の温度のことを言います。1℃以内の日内変動があり、一般的に午前2～6時頃（睡眠中）に低く、午後3～8時頃（活動中）に高くなります。また、子どもの場合、10歳ごろまでは、成人より体温が高く、また体温調節機能が未発達なために体温が変動しやすいものです。新生児、乳児期では体温は37℃以上を示すことが多いです。

皆さんのご家庭では、どのような体温計を使っているのでしょうか。現在、家庭用として使われているものには、電子体温計（わきにはさんで測定するもの）、耳式体温計（耳に軽く挿入して鼓膜温を測定するもの）、非接触体温計（おでこにかざして、赤外線体温をよみとるもの）があります。

耳式体温計は、2～3秒で測定できる利点がありますが、耳孔形（耳のあな）の個人差などによる誤差が若干生じることもあります。非接触体温計は、2～3秒と短時間で測定できることから、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い市場に多く出回った体温計です。しかしこの体温計は外気の影響を受けます。体の外側の温度は、周りの環境（気温など）に影響を受け、変化します。屋外で測定したり、強い風の当たっている状態で測定すると、正しい値ではなかったり、エラーを示すことがあります。一方、電子体温計（わきにはさんで測定するもの）は、わきの下の動脈（腋窩動脈）の温度を反映するため、より体内の温度に近い値を測定することができます。非接触性体温計で測定し、元気なのに高温を示す、逆に極端に低い温度を示すときは、電子体温計で測りなおすとよいでしょう。そして、風邪症状があるか、水分や食事はとれているか、尿や便の排泄はあるか、などの身体の状況を観察し、気になることがあれば受診をします。

毎日体温を測定していると、子ども自身も、「わたしのいつもの熱は〇度くらい」とわかるようになります。「お熱ないね」「今日は〇度だよ」と一緒に確認することで、自分の体調について知る習慣が身に付きます。体調管理は、生活の基本です。これから、遊びや勉強やスポーツと様々なことに挑戦していく子どもたちが、自分の健康なからだを資本であるということをしつづつ学んでいけるといいなと期待します。